市民のひろば

掲示板

◆メンタルヘルス特別講座 「元気のたね」を見つけよう

気持ちを元気に保つにはどのような工夫が必要なのでしょうか?ゲストトークやワークショップを通して、「元気のたね」について学び合う場「リカバリーカレッジ高知」を、香美市立図書館かみーるで開催します。

心の健康に役立つ選書の貸出もできますので、ご参加をお待ちしています。

【日時】9月21日(土) 13時30分~16時10分
【場所】香美市立図書館かみーる つながるーむ
【定員】30人
【参加費】無料
【参加予約フォーム】
【問い合わせ先】高知県立大学(玉利)
✉ recovery.college.kochi@gmail.com

おたんじょうび おめでとう

今月満1~3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています

ⓒやなせたかし ゆずぼうや

※㊐は土佐山田町、㊍は香北町、㊌は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで 。
問 総務課 ☎53−3112

◆山田小学校創立150周年 記念式典&大同窓会

香美市立山田小学校は、今年で創立150周年を迎えます。この節目の年に、全卒業生を対象として、山田小学校の歩みを振り返る記念式典と参加者全員での大同窓会を開催します。まだまだ参加者を募集していますので、卒業生の方はぜひご協力をお願いします!

【日時】11月2日(土) 16時~
【場所】山田小学校
【参加方法】卒業年度ごとに学年幹事がいますので、事前にチケットの購入をお願いします。
※学年幹事がわからない場合は、お問い合わせください。
【会費】5000円
※会費の一部は、学校前庭の時計台の寄贈費用に充てられます。
【問い合わせ先】ピッコロフェリーチェ(上島)
☎52・3987

◆「さかさま不動産」 香美市局 開局イベント

空き家を借りたい人の想いを発信する「さかさま不動産」の仕組みをわかりやすく紹介し、その取組を体験できる簡単なワークショップを行います。申込み不要ですので、興味のある方は、気軽にご参加ください。

【日時】9月21日(土) 13時30分~
【場所】ふらっと中町
【参加費】無料
【問い合わせ先】NPO法人いなかみ
☎52・8606

◆「かみめぐり」の決起集会を開催しました

7月26日に集落活動センター美良布で、9月15日から12月1日の間に開催予定の「かみめぐり」に先立った決起集会が行われました。プログラム企画者を中心に16名が参加し、互いのプログラムを紹介したり、イベント成功を目指して交流を深めました。

プログラムの詳細や申込みについては、ホームページをご覧いただくか、お電話でお問い合わせください。

【問い合わせ先】かみめぐり事務局(NPO法人いなかみ)
☎52・8606
HP https://kamimeguri.com

▲ 決起集会での集合写真

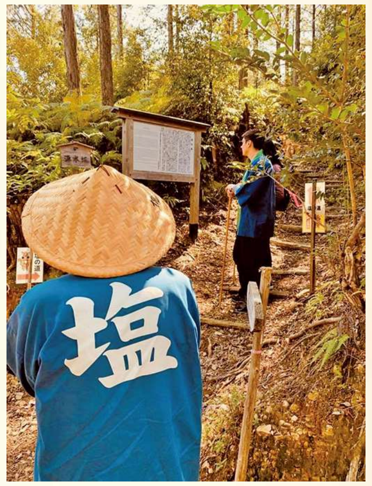
(山田高校マンガ部)

新 第47回 物部町庄谷相「源太坂」

香美史探訪記

江戸時代の末期の頃の話のようである。槙山村のあるところに源太という若者がいた。彼は歌が得意で、鶴賀新内という人の心中道行を哀調を帯びた節回しで歌いあげる「二上り新内(にあがりしんない)」を得意中の得意としていた。男女の愛情を主題とする歌である。各村の祭礼では自慢のノドで娘たちを魅了していたという。

同じ村の於雪(おゆき)という十六の幼妻が源太に思いを寄せ、やがて隠れて逢瀬を楽しむ間柄となり、来世での夫婦の約束をしたという。想いは昂じて「於雪に冥土への晴れ着を用意してやりたい」と思うようになり、もちろんそんな金子(きんす)があるはずもなく、老夫婦の営む店屋(てんや)で売り上げ金の勘定をしていた婆さんを見て、魔が差したのであろう。ここで強盗をすることに決め、夜に一尺五寸の脇差しを持って夫婦の寝るのを店の脇で待ったという。夜中、婆さんが小用に雪隠(せっちん)に来たところを斬り付けたが浅く、悲鳴を発する婆さんの頭部に、二の太刀を入れ倒した。悲鳴で起きた爺さんのノドに突きを入れて、雪隠壺に落とした。早々に袋に入れた小銭を手に帰り、脇差しは藁(わら)グロに隠して寝たという。父親に脇差しを見つけられ、村年寄の前で隠さずに昨夜の一件を話した。「何の罪科もない者を二人も殺すとは言語道断!」村年寄が縄で縛って青竹で叩き懲らしめ、翌日、赤岡町から捕吏6人が来て、唐丸籠に入れ担ぎ出された。庄谷相の塩の道の馬頭観音前、故郷の槙山村が見える最後の所に来た。「お役人さま、お願いがあります。故郷にお別れの新内を歌わせてくださいませ」哀調の歌声は、於雪にも聞こえよとばかりであった。地元では、「源太坂」と呼ぶ。なるほど、現地は坂道で村の散在する槙山や韮生の奥も見える。故郷にも、於雪にも「新内」で別れを告げた源太の心境や思うべしである。



▲ 現在の「源太坂」と土佐塩の道保存会のガイドの方々

翌日、赤岡浜の刑場で斬首役二人の手で二十歳を一期の生涯を終えた。一方、於雪は詮議を受けることも無く一生を終えたと伝えられている。

(香美市文化財保護審議会・岡村)

ただいま留学中 No.207

王和熙(ワン・ホーシ) 中国/河南省

こんにちは。私はワン・ホーシと申します。高知工科大学博士後期課程に在籍し、複素値ニューラルネットワークを研究しています。

私は河南省新郷市出身です。河南省は、中国の中東部に位置し、中国の経済を東から西へ発展させる中間地帯にあたります。人口も多く、交通網が発展しているため、人や物、情報の流れの中心でもあります。また、重要な農業生産と穀物加工の地域であり、豊富な鉱物資源も持っています。

私が日本に留学した主な理由として挙げられるのは、日本文化にとても興味があり、建築物も実に特徴的であること。そして、日本が工学やコンピュータサイエンス、バイオテクノロジー、環境科学など、多くの研究分野で世界トップの地位にあり、先進的な研究設備と多額の研究資金を有していることです。私は栗原研究室の学生として、教授の能力と科学研究に対する姿勢に憧れを抱いています。

香美市に来て、もうすぐ1年が経ちます。私はここでの穏やかな日々を快適に過ごしています。

▲ 友人と大学のキャンパスで (写真左:ワン・ホーシさん)